

IV 林業経営体

1 林業経営体数

～林業経営体数は4割以上減少～

林業経営体数は1,796経営体で、1,434経営体（44.4%）減少した。このうち、個人経営体は1,535経営体で1,341経営体（46.6%）減少、団体経営体も261経営体で93経営体（26.3%）減少した。

団体経営体のうち法人経営体は175経営体で、前回に比べ68経営体（63.6%）増加した。

表53 林業経営体数

単位：経営体、%、P

区分	林業経営体	(注1) 個人経営体	(注2) 団体経営体		団体経営体 に占める 法人割合(%)
				法人経営体	
平成27年	3,230	2,876	354	107	30.2
令和2年	1,796	1,535	261	175	67.0
増減数	△ 1,434	△ 1,341	△ 93	68	36.8
増減率	△ 44.4	△ 46.6	△ 26.3	63.6	-
構成比					
平成27年	100.0	89.0	11.0	3.3	-
令和2年	100.0	85.5	14.5	9.7	-

注1) 個人経営体：個人（世帯）で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。
注2) 団体経営体：個人経営体以外の経営体をいう。

2 保有山林面積規模別林業経営体の構成割合

～20ha以上の林業経営体の構成割合が増加～

林業経営体を保有山林面積規模別にみると、10～20haが347経営体（全体に占める割合19.3%）と最も多く、次いで5～10haは332経営体（同18.5%）、30～50haで278経営体（同15.5%）となっており、前回に比べ20ha以上の構成割合が46.8%と前回に比べ10.5ポイント増加している。

また、保有山林面積を規模別にみると、100ha以上が71,330ha（同67.5%）で前回に比べ47.4%増となったが、100ha未満の各階層は前回に比べいずれも減少した。

表54 保有山林面積規模別経営体数と保有山林面積

単位：経営体、ha、%

区分	計		保有山林なし		3ha未満		3～5ha		5～10ha	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成27年	3,230	102,446	35	-	54	67	628	2,200	677	4,394
令和2年	1,796	105,745	34	-	26	37	216	773	332	2,168
増減数	△ 1,434	3,299	△ 1	-	△ 28	△ 30	△ 412	△ 1,427	△ 345	△ 2,226
増減率	△ 44.4	3.2	△ 2.9	-	△ 51.9	△ 44.8	△ 65.6	△ 64.9	△ 51.0	△ 50.7
構成比										
平成27年	100.0	100.0	1.1	-	1.7	0.1	19.4	2.1	21.0	4.3
令和2年	100.0	100.0	1.9	-	1.4	0.0	12.0	0.7	18.5	2.1

(続き)

単位：経営体、ha、%

区分	10～20ha		20～30ha		30～50ha		50～100ha		100ha以上	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成27年	662	8,895	398	8,892	404	14,242	240	15,357	132	48,400
令和2年	347	4,699	267	5,935	278	9,883	173	10,920	123	71,330
増減数	△ 315	△ 4,196	△ 131	△ 2,957	△ 126	△ 4,359	△ 67	△ 4,437	△ 9	22,930
増減率	△ 47.6	△ 47.2	△ 32.9	△ 33.3	△ 31.2	△ 30.6	△ 27.9	△ 28.9	△ 6.8	47.4
構成比										
平成27年	20.5	8.7	12.3	8.7	12.5	13.9	7.4	15.0	4.1	47.2
令和2年	19.3	4.4	14.9	5.6	15.5	9.3	9.6	10.3	6.8	67.5

図25 保有山林面積規模別にみた林業経営体の構成割合

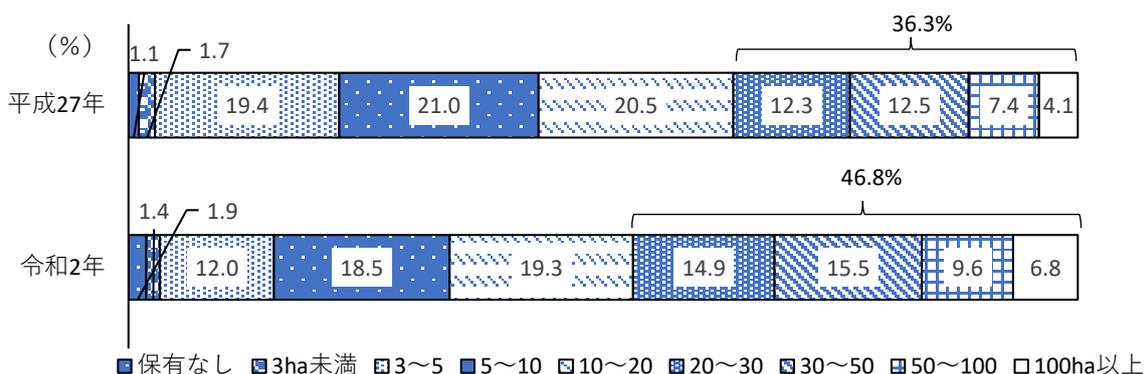
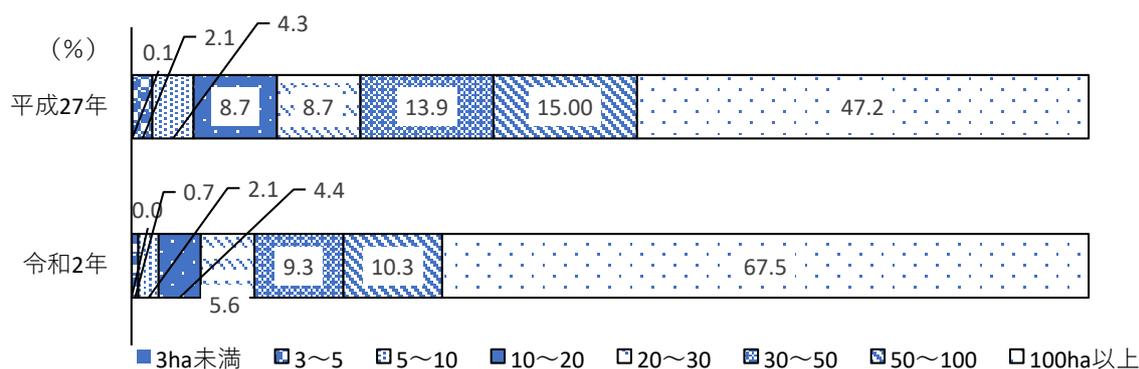


図26 保有山林面積規模別にみた保有山林面積の構成割合

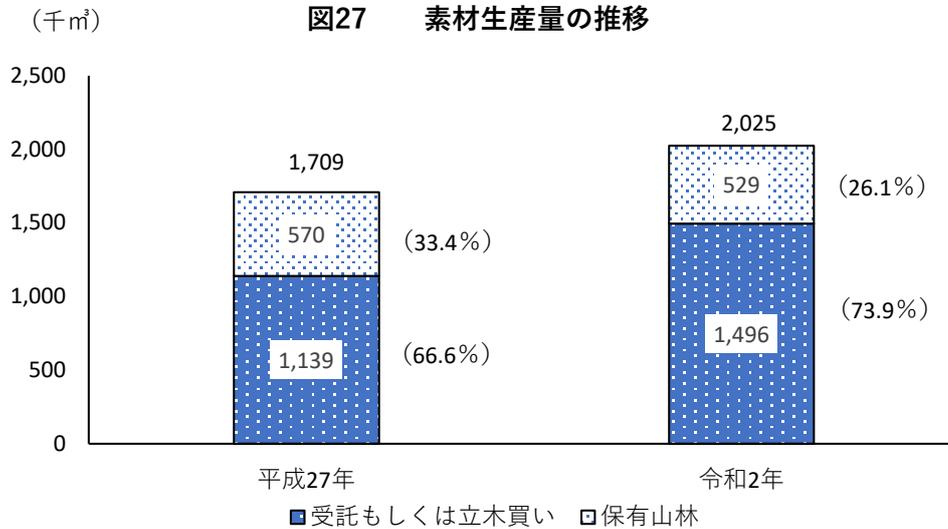


3 素材生産量の推移

～素材生産量は18.5%増加～

林業経営体の素材生産量は2,025千 m^3 で、前回の1,709千 m^3 に比べ316千 m^3 （18.5%）増加した。

また、林業経営体の素材生産量に占める受託もしくは立木買いは1,496千 m^3 で、全体に占める割合は、73.9%となっている。



※（ ）内の数値は、素材生産量に占める割合（%）である。

4 林産物販売経営体数

～林産物を販売した経営体数が36.3%減少～

林業経営体のうち、過去1年間に林産物の販売を行った経営体数は585経営体（全体に占める割合32.6%）で前回に比べ36.3%減少した。

このうち、用材を立木で販売した経営体数は271経営体（同15.1%）で、前回に比べ36.4%減少し、用材を素材で販売した経営体数は279経営体（同15.5%）で60.6%減少した。

表55 過去1年間に林産物の販売を行った経営体数

単位：経営体、%

区分	計	販売なし	販売した経営体				
			実経営体数	用材		ほだ木用原木	特用林産物
				立木で	素材で		
平成27年	3,230	2,311	919	426	709	76	21
令和2年	1,796	1,211	585	271	279	14	86
増減数	△ 1,434	△ 1,100	△ 334	△ 155	△ 430	△ 62	65
増減率	△ 44.4	△ 47.6	△ 36.3	△ 36.4	△ 60.6	△ 81.6	309.5
構成比							
平成27年	100.0	71.5	28.5	13.2	22.0	2.4	0.7
令和2年	100.0	67.4	32.6	15.1	15.5	0.8	4.8

※販売した林産物は複数回答のため、販売した実経営体数の合計と一致しない。

5 保有山林の作業実施状況

～保有山林で林業作業を行った経営体数が46.9%減少～

過去1年間に保有山林で林業作業を行った経営体数は1,158経営体（全体に占める割合64.5%）で前回に比べ1,022経営体（46.9%）減少した。

作業項目別にみると、下刈りなどを実施した経営体が887経営体で最も多くなっているが、すべての項目で林業作業を行う経営体数が減少した。

また、林業作業を行った作業面積をみると、すべての作業項目で減少しており、中でも間伐を行った面積が1,121haと、前回に比べ64.0%減少した。

表56 過去1年間の保有山林の作業実施状況

単位：ha、%

区分	林業経営体	林業作業を行った実経営体数	植 林		下刈りなど		間 伐		主 伐	
			経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成27年	3,230	2,180	712	1,737	1,655	4,776	745	3,113	476	1,499
令和2年	1,796	1,158	479	1,231	887	3,422	278	1,121	324	1,328
増減数	△ 1,434	△ 1,022	△ 233	△ 506	△ 768	△ 1,354	△ 467	△ 1,992	△ 152	△ 171
増減率	△ 44.4	△ 46.9	△ 32.7	△ 29.1	△ 46.4	△ 28.4	△ 62.7	△ 64.0	△ 31.9	△ 11.4
構成比										
平成27年	100.0	67.5	22.0	-	51.2	-	23.1	-	14.7	-
令和2年	100.0	64.5	26.7	-	49.4	-	15.5	-	18.0	-

※行った林業作業は複数回答のため、各作業の経営体数の合計と一致しない。

6 都道府県の設定項目

～今後5年間で市町村に経営管理を任せたい経営体数は28経営体～

農林業センサスでは、都道府県ごとに集計項目を設定することができることから、本県では林業において以下の2項目を設定した。

- ①「経営している山林のうち、今後5年間で主伐したい面積」
- ②「経営している山林のうち、今後5年間で経営管理を市町村に任せたい面積」

この結果、208経営体が5,140haの面積の山林を今後5年間で主伐したいとしている。

また、28経営体が236haの面積の山林を今後5年間で市町村に経営管理を任せたいと回答している。

表57 保有山林の作業実施状況

区分	経営している山林のうち、今後5年間で主伐したい面積		経営している山林のうち、今後5年間で経営管理を市町村に任せたい面積	
	(経営体)	(ha)	(経営体)	(ha)
宮崎県計	208	5,140	28	236
1経営体当たり		24.7		8.4